

# 2022年日本平和大会実行委員会ニュースno.4



発行:2022年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2022/9/30  
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

## 大会への運動は、反転攻勢の力にも

### 第4回実行委員会開催

2022年日本平和大会実行委員会は29日、第4回実行委員会をオンラインで開催し、12団体から16人が参加しました。

大会まで2カ月を切った今回の実行委員会は、▶今年の大  
会の意義を、沖縄県知事選挙の結果などをふまえながら改めて確認する、▶企画の具体化・魅力を確認し、その宣伝をすみ

やかに進める、▶パンフ学習をすすめながら参加組織をすすめていく、ことを主な議題に討議しました。はじめに開会あいさつで、東森安保破棄実行委事務局長が以下のように述べました。(要旨)



### 岸田政権への反転攻勢の重要な取り組みの1つとして

参議院選挙で信任を得たとして改憲軍拡路線を推進してきた岸田政権に対し、いま私たちは反転攻勢の可能性を秘めた情勢のもとにあるのではないかと思います。

1つは、憲法無視・安倍政治礼賛の「国葬」を強行したことによって、支持率が急落し、政権基盤が弱化しているということです。統一協会問題では、国民を苦しめて得たお金で、反憲法的な政策を国と地方に持ち込むという、自民党と統一協会の持ちつ持たれつの関係が白日の下となり、国民的批判を受けています。こういう状況の中で、改憲・大軍拡を許さない、平和とくらしを守る政治への反転攻勢のチャンスを生かし切る取り組みの重要な一つとして、平和大会を位置づけたいと思います。

もう1つは、沖縄のたたかいかかわって。玉城デニー知事が再選。翁長県政実現以来3回連続の勝利、19年の県民投票を加えれば4度の審判です。しかも今回は、辺野古新基地推進を明言した候補への大差の勝利でした。辺野古新基地建設を中止し、沖縄を平和の砦にし、アジアの平和を構築していくたたかいを前進させる契機となると思います。最終版に国政立憲野党がそろったことも重要です。困難な状況になっていた野党共闘を強化する契機となりうる意義もありました。

ただ、名護市議選では、渡具知与党の市議会過半数を許してしまいました。辺野古のゲート前と浜のテントは市有地にあります。それを撤去する動きを過半数野党の力が抑えていましたが、今後はこの点でのたたかいかも予想されます。引き続き那覇市長選などでオール沖縄が勝つことが重要です。

実行委員会は、はじめに「成功のよびかけ」について討議し、別紙のように、大会の意義と魅力をふまえた「よびかけ」を発信しました。企画の具体化の進捗状況が報告・討議・確認され、それをふまえてビラを10月上旬に発行できるよう作業に入ります。

.....  
▼次回実行委員会 10月27日(木) 10時半~12時半 オンラインにて  
.....

### 都道府県実行委員会のみなさんへ 今回の登録と登録費集金の方法について

- ・複数人での視聴(視聴会)は、1件分の登録費(1,000円)となります。
- ・視聴会・個人の登録と登録料の集金は、都道府県実行委員会を通じて行うことを原則としています。